

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和4年 第3回定例会)

質問順位	10 6番議員 栗野久明	
質問事項1	まちづくり基金事業補助金について	
質問の要旨	<p>今日まで、この補助金を受けて行った事業は数多くあり、その中で継続的に地域社会に役立つ活動を行っている団体もあると考える。</p> <p>高齢化が進む社会でボランティア活動の継続は難しい状況ではあるが、社会貢献が認められる団体の事業は、町にとって望ましいことであり、この事業の今後の取組について見解を問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	(1) 補助事業の目的及び経過、成果を示せ	町長
	(2) 補助の対象者の条件と審査は、どのように行っているか示せ	町長
	(3) 補助の対象事業と選考方法について示せ	町長
	(4) 基金事業審査委員会の構成と目的を示せ	町長
	(5) 補助金の限度額と期間について示せ	町長
	(6) 対象事業の成果をどのように審査し、評価を行っているか示せ	町長
	(7) この補助金事業の見直しは、今まで行っているのか実績を示せ	町長

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和4年 第3回定例会)

質問順位	10 6番議員 栗野久明	
質問事項2	「こども家庭庁」創設に向けた体制整備について	
質問の要旨	<p>国は、こども家庭庁設置法案が今年6月15日に参院本会議で可決し、2023年の4月発足に向け動いている。これまで、少子化社会対策基本法や子ども・若者育成支援推進法等に基づき、政府を挙げて施策に取り組んできたものの、少子化・人口減少に歯止めがかからない状況である。こどもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする社会を構築するための法案と理解している。</p> <p>基山町においても、「子どもは国の宝」という観点は変わらないと考え、今後この法案に対しどのように対処していく考えか見解を問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	(1) 国が「こども家庭庁」を創設した目的を示せ	町長
	(2) こども家庭庁の設置によって、町の体制はどのように変わるのか示せ	町長
	(3) 町は、更なる子育て支援等の施策が必要とされるのか見解を示せ	町長
	(4) 今の時点で考えられる施策の方向性を示せ	町長

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和4年 第3回定例会)

質問順位	10 6番議員 栗野久明	
質問事項3	原油価格・物価高騰による町民の暮らしについて	
質問の要旨	<p>物価上昇の大きな要因は、原油等のエネルギー価格の高騰と円安による輸入物価の上昇が挙げられる。そのため、食料品等の生活必需品の値上げが続き、国民の暮らしを圧迫している。中小事業者も原材料費等の上昇と個人消費の冷え込みで、先行き不安が高まっている。</p> <p>基山町においても、国の第5次臨時交付金原油価格・物価高騰対応分の配分を受け、多くの交付金事業を6月議会で可決した。</p> <p>コロナ禍で町民の暮らしが解消されているのか、今後の町の対応について見解を問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 原油価格・物価高騰による地域経済への影響をどのように把握し、分析しているか示せ</p> <p>(2) この件に関する暮らしの相談窓口の実績はあるのか示せ</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）の成果について示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>